

実務交流研修 (2018.6 ver.2)

－ガイドライン(第一段階)－
－受け入れる側の先生方へ－

国立理学療法士協議会関東信越部会

ご意見、ご質問はこちらへお願いします

jitsumukouryu@gmail.com

－ガイドライン(第一段階)－

実習を希望される方へ

ご希望の内容を研修先に伝えるために
必要な確認事項をあげますので
日程調整後に、研修先の士長さんに
電話で伝えるときの参考にしてください。
研修実施の約1週間前に電話連絡を
してください。

実習を受けてくださる 士長さんへ

平素より協議会へのご理解・ご協力に
感謝いたします。

お忙しいところ研修を受けて下さり
ありがとうございます。

実り多い研修になるために必要な確認事項を
あげますので参考にしてください。

実務交流研修 目的

- 人材育成の一環として関東信越グループ病院それぞれ相互の特色を活かし、会員の技術・技能及び知識の向上とキャリア獲得への一助にすることを目的とする。
- 技術や知識のみならず、他病院や施設の業務を体験させ、さらには研修先職員との交流なども通して、中・長期的な自己の未来をイメージさせることで関東信越グループ全体を見渡せるグローバルな人材を育成することを目的とする。

研修への希望例

- 症例を診たい
 - どんな症例がみたいか？
- 異動希望を出す前に施設と雰囲気を見てみたい
 - 朝のミーティングから出たい？
- 治療場面を見たい
 - ベッドサイド？手技など
 - 基礎から習いたいなど
- エキスパートに聞きたい
 - 誰に？何ができる人など

確認事項例

- 集合時間 場所 終了時間
- 服装(研修前・実施中) 更衣室
- 交通手段 最寄駅 所要時間
- 昼食
- 講義・講演(どちら側が行っても可)
- 研修して下さるスタッフの名前
- 必要な持ち物
- 研修への希望

研修内容(第一段階・見学)

- 研修生の希望に沿うように実施して頂けると充実したものになると思います
- 特に症例への希望がなければ研修先施設の特徴的な症例が適当と思われます
- できたら研修先施設で研修プログラムを提示して頂いて研修希望者が望めば実施して下さい

アンケート調査

手続きや、実施方法、研修プログラム作成など今後の参考にさせて頂きたいので、研修を受けられた方と実施指導された方の双方にアンケート調査のご協力をお願いしています。

研修終了後にURLを送信しますので
回答をお願い致します。

またご質問やご意見がございましたら表紙の
アドレスまでメールをお送りください。

実務交流研修 (第一段階)

病院の公文書は通さず

1日年休 交通費支給無し

－受け入れる側の先生方へ－

人材を育成すること

ご自分の部下・後輩同様にグループ内の人材を指導していただきたいと思います。

また、温かく迎え入れて熱く指導してくれる人材の育成をよろしくお願いします。

研修生は

- 本人の希望で来てくれる
- 向上心を持っている
- 「学習できる」と期待している
- 未来の部下になる可能性
- 同じNHOでも緊張している

受け入れることの利点と準備

- 教えることで整理になる
 - 見られる意識・新しい風
 - より高い専門性の確認
 - 関信グループが身近に感じられる
-
- 説明できるスタッフの育成
 - あたたかいおもてなし
 - できたら資料など渡して頂きたいです